**IU-REAL異分野融合・新分野創出プログラム**

**２０２６年度　共同研究　申請書**

**１．研究課題名**

|  |
| --- |
|  |

**２．申請代表者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | |
| 氏　　名 |  | | |
| 所属機構  所属部署 |  | 職名 |  |
| 現在の学位・専門 |  | | |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  | | |

**３．研究実施体制**（共同研究者、共同研究機関）

　共同研究者（氏名・所属・職名等）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 | 所属機関・部局 | 職　　名 | 現在の学位・専門  役割分担（分担事項） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**４．研究経費**

１件あたり年間上限１，０００万円までとします。

　※予想しえなかったやむを得ない事由に基づき、研究期間内に執行が完了しない見込みとなった場合においても、当該経費を翌年度に繰り越して使用することはできません。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究経費  （千円未満の端数は切捨てる） | 年度 | 研究経費  （千円） | 経費内訳（千円） | | | | |
| 設備備品費 | 消耗品費 | 旅費 | 謝金等 | その他 |
| 2026  年度 |  |  |  |  |  |  |
| 2027  年度 |  |  |  |  |  |  |
| 総計 |  |  |  |  |  |  |

**５．研究提案**

提案する研究の全体構想及び本研究の具体的な目的や研究計画及び研究方法について、以下の事項を含めつつ具体的かつ明確に記述してください。なお、図を含めていただいても結構です。（A4サイズ３枚程度）

1. 研究の学術的背景及びこれまでの研究経緯
2. 今後の研究計画（学術的な特色や独創的な点、２０２７年度までの研究計画及び達成状況や予想される成果と意義など）
3. 申請代表者と共同研究者の具体的な役割や、以下の観点を含めた今後の展望。以下それぞれの観点に沿って記述してください。

・機構間連携の深化

・機構間連携からの発展性（新たな研究領域への広い発展性）

・社会的インパクト

・研究が当初計画通りに進まない時の対応など、多方面からの検討状況

・研究計画を遂行するための研究体制にかかる役割

1. 研究期間終了後（2027年度末）に期待される社会的・学術的な効果や波及について

＊本事業の審査にあたっては、大学共同利用研究教育アライアンス（IU-REAL）の理念に基づき、分野横断的で先進的な研究を重視し、特に異分野連携による独創的な発想を評価します。さらに、計画の実現可能性、波及効果、社会的・学術的インパクト、将来の発展性を総合的に判断し、最適な提案を選定します。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |

**６．研究経費の明細**

本研究を実施する上で必要となる経費（物品費、旅費、謝金等、その他経費（印刷製本費、通信運搬費、会議費等））に使用することができます。各経費については、以下を参考としてください。なお、必要に応じて、申請代表者及び共同研究者の所属する機関に納品することができるものとします。ただし、備品管理等が必要な物品については、申請代表者が帰属先を決定するものとします。

①物品費（設備備品費、消耗品費）

設備備品及び消耗品を購入するための経費

②旅費

申請代表者、共同研究者の海外・国内出張及び招へいのための経費

③謝金等

研究への協力（資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識・技術の提供等）をする者に対し、謝金、報酬、派遣業者への支払いのための経費

④その他

①～③の経費のほか、当該研究を実施するための経費

（例；通信費、運搬費、会議費（アルコール類を除く。）、印刷費、製本費など）

（２０２６年度）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 事　　　　　項 | 金額（千円） | 設置機関 |
| 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 旅費（海外） |  |  |  |
| 旅費（国内） |  |  |  |
| 謝金等 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

（２０２７年度）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 事　　　　　項 | 金額（千円） | 設置機関 |
| 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 旅費（海外） |  |  |  |
| 旅費（国内） |  |  |  |
| 謝金等 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

**７．研究業績**

申請研究課題の内容に限ることなく、申請代表者及び共同研究者がこれまでに発表した論文、著書、財産権、招待講演のうち、主要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、10件以内を記載してください。学術誌への投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

なお、研究業績については、例えば、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後のページ、発表年（西暦）について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請代表者・共同研究者  氏　名 | 発表論文名・著書名 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

**８．人権の保護及び法令等の遵守への対応**

本研究を遂行するに当たり、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるか記述してください。

|  |
| --- |
|  |

**９．研究費の応募・受入等の状況**

本研究の申請代表者の応募時点における、（１）応募中の研究費、（２）受入予定の研究費について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、行を増やして区別して記入してください。

(A)　「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

(B)　所属研究機関内で競争的に配分される研究費についても記入してください。

(C) 所属研究機関内で、研究活動等を職務として行うため一律に配分されるような基盤的経費については、「（１）応募中の研究費」、又は「（２）受入予定の研究費」に記入する必要はありません。

①応募中の研究費

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究費名等  （研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役　割  （代表・分担の別） | ２０２６年度の研究経費  （期間全体の額）  （千円） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本事業に応募する理由  （研究代表者等プログラム全体の研究費の受入研究者の場合は、研究期間全体又はプログラム全体の受入額を記載。） |
| **（本事業応募課題）** |  | 代表 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

②受入予定の研究費

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究費名等  （研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役　割  （代表・分担の別） | ２０２６年度の研究経費  （期間全体の額）（千円） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本事業に応募する理由  （研究代表者等プログラム全体の研究費の受入研究者の場合は、研究期間全体又はプログラム全体の受入額を記載。） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |